## 第１部　知的障害者のすまい「建築と支援」

■建築も支援の一つ
①支援方法が建築を決める
②建築計画と利用者の特性

■利用者の特性に合わせたすまい
①強度行動障害を持つ方のすまい
②特性に合わせて９人定員のグループホームを
２つのユニットに分けて計画
③自由に外出できない入居者が安全に楽しめる
中庭を持つグループホーム

■利用者の特性に合わせた日中活動の場
①多様に展開する成人一般の日中活動の場
②強度行動障害を持つ方のワークスペース
③重度身体・重症心身障害を持つ方の日中活動の場
④地域交流の場を兼ねた障害者の働く場

## 第２部　支援の変化・建物の老朽化への建築からの提案

■利用者の高齢化への対応
①生活する場の変化　「作業する場」から「くつろぐ場」へ
②トイレ改修　湿式から乾式へ
③浴室改修　浴槽の更新とスタッフ負担を減らす仕上げ材の選択

■個室化改修　できる場合とできない場合のプライバシー改修

■食堂改修　待機場所の確保と動線の整理

■老朽化対策と合わせて考える建築のポイント

## 第３部　すまいのディテール

■壊されにくい木製建具
■窓から出て行くことへの対策
■知的障害者のすまいに使う床材
■壁　破壊への対応・遮音対策
■天井　吸音効果のある材料
■失便処理装置
■水洗いできる居室
■トイレの新しい工夫
■浴室の形態と計画のポイント
■洗面の工夫
■防犯対策

## 第４部　建築とコスト

■木造グループホームのコスト
■福祉とコスト
■住みながら改修と仮設のコスト
■心地よい住まいはコストに影響するか？

第２回

# 知的障害者のすまいを考える

**医療・福祉施設の企画・設計監理を専門とする**
**ゆう建築設計が開催するセミナー**

開催日　2017年10月28日(土)　13：30～17：30
会場　AP東京八重洲通り（Aホール）

# 建築も、支援の一つ。

ゆう建築設計が特性に合わせた
すまい・働く場をご提案します。

**プログラム**　※プログラム・時間配分は予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

| | |
|---|---|
| 13:00～13:30 | 〈受付〉 |
| 13:30～14:50 | **第一部　知的障害者のすまい　「建築と支援」**<br>■建築も支援の一つ<br>■利用者の特性に合わせたすまい<br>■利用者の特性に合わせた日中活動の場 |
| 14:50～15:00 | 〈休憩〉 |
| 15:00～17:00 | **第二部　支援の変化・建物の老朽化への建築からの提案**<br>**第三部　すまいのディテール**<br>**第四部　建築とコスト** |
| 17:00～17:30 | **質疑応答・意見交換** |

**講師**

河井 美希
一級建築士

岩﨑 直子
一級建築士

清水 大輔
一級建築士

竹之内 啓孝
一級建築士
日本感覚統合学会会員


株式会社 ゆう建築設計事務所
京都本社 担当：清水
●E-mail:eu-seminar-tokyo@eusekkei.co.jp
京都本社　京都市中京区堀川通錦小路上ル四坊堀川町６１７番地
TEL.075-801-0022
東京支店　東京都港区西新橋２丁目２３－２日比谷パークビル７F
TEL.03-6721-5430
大阪支店　大阪市中央区道修町４丁目５－１０サンビル６F

# 知的障害者のすまいと
# ゆう建築設計の取り組み

　私たちは、医療・福祉分野に特化した建築設計事務所です。１０年前に入所施設のトイレ改修の依頼を頂いたことをきっかけに知的障害者のすまいについて考え始めました。支援員の方と打ち合わせを重ね、泊り込み調査を行い知的障害者の生活と建築の関係についてお互いに理解を深めていくうちに、「建築も支援の一つだ」という共通の認識を持つようになりました。さまざまな特性の方と向き合うとき、支援の仕方に教科書がないように障害者の建築にも教科書はありません。セミナーでは知的障害者のすまいについての体系的な整理を目指すのではなく、私たちが経験し、考え工夫したことを広くお伝えし、知見をみなさんと共有することで全国の知的障害者のすまいを変えていくお手伝いをしたいと考えています。どうぞ気軽にご参加いただき忌憚ないご意見をお聞かせください。

平成２９年９月

株式会社ゆう建築設計事務所

## 知的障害者のすまい「建築と支援」

敷地内に「道」をつくり居室が直接道路に面しない工夫

必要に応じて空間を仕切れる娯楽室と多様な座り方、もたれことを許容するソファ

利用者の状態に合わせた手すりの配置

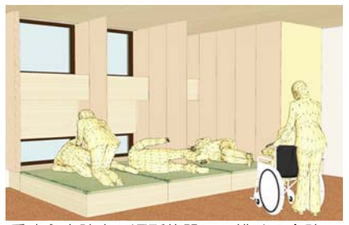
日中活動の場とすまいの場を完全に分けた強度行動障害を持つ方のすまい

生活感+清潔を両立する水洗いできる居室

自由に外出できない入居者が安全に楽しめる中庭を持つグループホーム

強度行動障害を持つ方のワークスペース

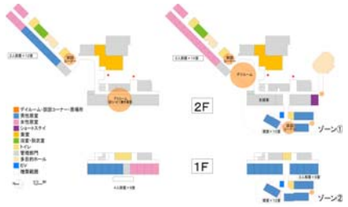
小上がり畳家具によりくつろぐ場所に可変性を持たせたデイルーム


重症心身障害の通所施設での排せつ介助時のプライバシー配慮への工夫

交差点に位置する地域交流+障害者の働く場

高齢化対応で日中活動の場を敷地内に移動

## 支援の変化・建物の老朽化への建築からの提案



老朽化対策に合わせた大規模増改築で居室の個室化と同姓介助しやすい動線を実現

二人部屋を高齢化対応で洋室化し、照明・内装・テレビ等の設備を個別に整備

増改築に合わせて内装を一新

乾式に移行しつつ湿式も残したトイレ改修

高齢化に対応してリフト付個浴を設置し、仕上げ材料も掃除しやすいものに全面改修

## すまいのディテール

重すぎず壊れにくい建具をつくるための実験

便座に座ったまま使える可動手洗いの試作

流水実験を重ねて開発した失便処理装置

利用者の状態変化に合わせて部屋と一体化できる居室内トイレ

開閉を制限せず、風通しと落下防止の安全を両立する化粧ルーバー

## 建築とコスト

同じ定員でも特性・支援の考え方によって面積が変わるため初期段階の検討が重要

木造のグループホームで屋根を分節し、住宅が連なるイメージで計画

利用者の状況を調査し、必要な箇所に絞って手すりを計画した例

使いながら改修での埃対策と強度を兼ねた仮設計画

壁面照明による心地よい空間づくり

# 知的障害者のすまいを考える

# 2017　ゆう建築設計セミナー申込書

FAX：03-6721-5431

※ホームページからも直接申込みできます→http://www.eusekkei.co.jp

# 第２回 知的障害者のすまいを考える セミナー

■日　時：平成２９年１０月２８日（土）
13：30～17：30（受付開始13：00）

■会　場：ＡＰ東京八重洲通り（Ａホール）
東京都中央区京橋１-10-7
TEL.03-6228-8109

■定　員：１００名（先着順）

■参加費：３，０００円

| | | | |
|---|---|---|---|
| (フリガナ)<br>貴法人名<br>・施設名 | | | |
| ご住所 | 〒　　- | | |
| E-mail | @ | | |
| 電話番号 | (　　) | FAX番号 | (　　) |
| (フリガナ)<br>参加者代表 | | 役職 | |
| 参加者<br>（上記以外） | ・ | ・ | |
| | ・ | ・ | |
| | ・ | ・ | |

## ご意見・ご質問

知的障害者のすまい、働く場で普段感じておられることなど、何でもご意見をお寄せください。ご質問を頂ければ当日もしくは後日個別にご回答致します。

ご協力ありがとうございました。

ゆう建築設計の実績紹介

# 「建築も支援の一つ」と考えるゆう建築設計が取り組む知的障害者のすまい・働く場

グループホーム

敷地の中に地域に開いた「なかみち」を計画し、
地域と程よい距離を保つことで心地よい暮らしを実現

社会福祉法人よさのうみ福祉会　菜の花ホーム

グループホーム

重度対応型として、外部空間を２つのグループホームで囲んだ中庭型の計画

社会福祉法人福知山学園　グループホーム響・奏

施設入所支援

障がい特性に応じた複合施設
強度行動障害特別支援ユニットを含む障がい児・障がい者併設入所支援施設の建て替え計画

社会福祉法人福知山学園　むとべ翠光園

施設入所支援

既存建物を活かした部屋の配置替えと増改築により個室の整備、多様な居場所の選択肢、特性に合わせたゾーン分けを実現

社会福祉法人丹後大宮福祉会　あゆみが丘学園

通所（生活介護）

重度障がい者対応のデイサービスを入所施設に併設
リハビリや入浴サービスを提供できるよう計画

社会福祉法人福知山学園　むとべ翠光園 デイサービス

働く場

古い町並みを残す集落の角地に建つ、子どもからお年寄り、障害のある方みんなが自然に交わる拠点として小さなショップ兼工房を計画

社会福祉法人よさのうみ福祉会　カフェ・ショップ花鈴

障害者福祉・建築関係者のための実務書

# 「知的障害者施設 計画と改修の手引き」

この本を出版する目的は、事業者や支援員の方に「建築は支援の一つ」だということを知っていただくこと、そしてこれから設計にあたる建築家の方に知的障害者の建築に取り組む私たちの姿勢を理解し参考にしていただき、それぞれ独自の取り組みを始めていただくことにあります。障害者の建築に教科書はありません。本書に書かれていることは、私たちが実際に設計し経験したことのみであり、知的障害者のための全ての建築について網羅的な解説がなされているわけではありません。しかし、私たちが検討し開発した多くの技術や考え方を公開しています。そうすることが日本の知的障害者の住まいのレベルを向上することになると思っています。

事業者の方や支援員の方、建築に携わる方が、ご自分の携わる施設の建築において、事業理念や支援方法、そして利用者の思いが実現するようにこの本を活用していただければと思います。日本中至る所で、障害者の住まいや施設に真剣に向き合う建築家が増え、「建築と支援」について理解される事業者や支援員の方が増えてゆくことが、障害者の皆さんの住まいを変えていくことになります。

２０１７年９月　砂山　憲一（「はじめに」より）

■目次


はじめに

**序章：支援と建築**
1：建築も支援の一つ
2：建築計画と利用者の特性
3：竣工後の対応
4：地域との関係

**第１章：部門別／特性別・計画のポイント**
1：住まいの種類
2：部門別・計画のポイント
3：特性別・計画のポイント

**第２章：改修・増改築のポイント**
1：経年施設の課題
2：改修・増改築のポイント
3：住みながらの改修

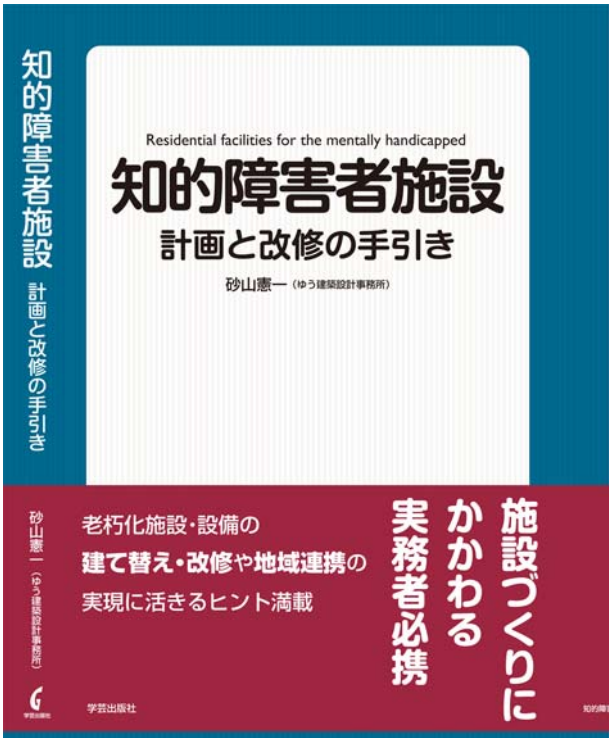
**第３章：住まいのディテール**
1：内部建具
2：外部建具
3：床
4：壁
5：天井
6：失便処理装置
7：トイレ
8：浴室
9：洗面・手洗い
10：役に立つ工夫
11：屋外

**第４章：計画実現のためのポイント**
1：防犯・防災への建築対応
2：コスト・補助金

**第５章：自宅で暮らすための改修ポイント**
1：個性に合わせてつくる個人の住まい
2：自宅で暮らすときの課題
3：暮らしやすくするための建築からの提案

おわりに


**10月22日**
**発売予定**
学芸出版社
3,500円（税別）
B5判 160頁



## ゆう建築設計の実績紹介

# 地域・社会・時代のニーズに対応した特養・高齢者施設の企画提案、設計監理への取り組み

セミナー開催多数、実績多数
※詳しくは当社HPをご覧ください

**特養+住宅**

### 老朽化した軽費老人ホームを地域密着型特養とサービス付き高齢者向け住宅に建替え

社会福祉法人清和園　鳥羽ホーム

**特養**

### 地域包括ケアの拠点として、地域密着型特養に「あんしんサポートハウス」を合築

社会福祉法人若竹福祉会　ＹＭＢＴ

**特養**

### 自立促進、感染対策、スタッフの労働改善を目的に「ベッドサイド水洗ポータブルトイレ」を設置

TOTO通信 2014 Summer[no.503]掲載
TOTO パブリックレポート 2014.09 Vol.07掲載

社会福祉法人あそう　ここのか

**特養**

### 居室と共同生活室との関係を再考し、居室が共同生活室に面しない落ち着いたユニットを実現

医療福祉建築賞2012受賞

社会福祉法人長岡京せいしん会　第二天神の杜

**有料老人ホーム**

### 入居者の「生活」を中心に考えるソニー・ライフケアグループ初の介護付き有料老人ホーム

ソニー・ライフケアグループ　ソナーレ祖師ヶ谷大蔵

**リハビリ+高齢者**

### 医療と介護のさまざまなサービスが1つの建物に集まる都心型複合施設

医療法人歓喜会　辻外科リハビリテーション病院+高齢者施設

## ゆう建築設計の実績紹介

# 地域ニーズにあった「医療・介護」の提案
# 患者に選ばれる快適な透析室の提案

セミナー開催多数、実績多数
※詳しくは当社HPをご覧ください

**病院**

地域包括ケアシステムの医療拠点として在宅復帰前から復帰後まで、患者の状態に応じた多種多様なリハビリ環境を提供

医療法人社団大谷会　島の病院おおたに

**病院**

住居系の用途地域で高さ制限が厳しい中、天空率やバリアフリー認定により容積率を割増し、建替えに必要な床面積を確保

医療法人社団慈恵会　新須磨病院

**透析病院**

超低風速のゆう設計空調と無柱空間による快適な透析室の提案と、サービス付き高齢者向け住宅へ転換可能な病棟計画

医療法人社団厚済会　横浜じんせい病院

**精神科病院**

長期入院患者の日常生活に配慮した病棟計画
10年後の高齢化を見据えて建築、設備計画で機械浴への変更を見込む

医療法人鈴木会　ほのぼのホスピタル

**精神科病院**

ストレスケア病棟を併設し、木質系材料を多様した内装、眺めのよい病室、個室としても使える保護室を計画

医療法人美喜和会　オレンジホスピタル

**耐火木造**

全国に先駆け木造で二時間耐火部材を採用
構造材に京都産木材を100%用い木造4階建を実現

平成29年度木材利用優良施設コンクール農林水産大臣賞(最優秀)受賞
第3回「京(みやこ)環境配慮建築物」優秀賞（一般建築物新築部門）受賞
平成26年度国土交通省木造建築技術先導事業採択プロジェクト
「新建築」2016年3月号別冊、同6月号、「日経アーキテクチュア」No.1080掲載取材多数

京都木材協同組合　京都木材会館